

午後Ⅱ試験

問 1（ソフトウェアの脆弱性対策の監査について）は、アクセス権管理、ウイルス対策などの一般的なセキュリティ対策の論述に終始している解答が散見された。また、脆弱性の発生防止、発見、対応のためのコントロールについて、コントロールの具体的な内容が論述されていない解答も散見された。問題文に記述されている脆弱性対策の定義を踏まえて解答する必要があることを理解してほしい。

問 2（消費者を対象とした電子商取引システムの監査について）は、設問アでは、重要と考えるリスクの記述が少なく、問題文の一部を流用した記述も散見された。設問イ及び設問ウでは、機密性に関わる論述が目立ち、完全性と可用性のコントロール、監査手続の記述が不十分な解答が多かった。また、システム監査人の立場から監査手続を記述できている解答は少なかった。システム監査の経験、考えに基づいた具体的な論述を求めていることを理解してほしい。